

ちゅうおう区

# さがみはら

広報

NO.1217

毎月1日・15日発行

2011 2/15  
平成23年

SAGAMIHARA

発行/相模原市

〒252-5277

相模原市中央区中央2丁目11番15号

ホームページ

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/

編集/総務局渉外部広報課 ☎042-769-8200



携帯電話用ホームページ▶



## 潤水都市 さがみはら

「潤水都市 さがみはら」は、政令指定都市・相模原の、未来へ向かう合言葉です。

### TOPICS ■トピックス■

#### 東海大相模 2年連続センバツ出場



3月23日(水)から開催される第83回選抜高等学校野球大会に、東海大学付属相模高校野球部が出場することが決まりました。同校の出場は、昨年に引き続き9回目。

昨年の夏の甲子園は惜しくも準優勝でしたが、新チーム、一人ひとりの力を集結し、優勝をめざします。

皆さん、ぜひ応援してください。

お問い合わせ スポーツ課 ☎042-769-9245

### LINE UP 今号の主な内容

3

4月から住宅リフォーム助成事業を開始します

2 効果や副反応などを理解してから予防接種を

4 大風の題字が「潤風」に決定

5 講演・講座で学ぶ

6 消防力の強化を進め 災害や事故から人命を守る

7 市立博物館・春季企画展 地中に埋もれたメッセージ

8 9 みんなのスポ・レク情報

12 ちゅうおう区版

別冊 ウェルネス通信(保健・介護予防事業案内)

## 無料接種

# 子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン



## 3月から開始

市では、国の緊急総合経済対策に係る補正予算を活用し、3月1日から、子宮頸がん予防(ヒトパピローマウイルス=HPV)ワクチンと、ヒブ(インフルエンザ菌b型=Hib)ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの無料接種を実施します。

いずれの病気も重症化した場合、死に至る可能性があり、ワクチン接種による予防効果が高いため、先進国ではすでにワクチン接種が進められています。

これらの予防接種はいずれも法律に基づかない任意の予防接種です。効果や副反応などをよく理解して接種しましょう。

**対象者** 接種日に本市に住民登録か外国人登録のある対象年齢の人

ワクチンの種類	対象年齢	接種回数・間隔
子宮頸がん予防(HPV)	平成23年3月中 高校1年生に相当する年齢(平成6年4月2日~7年4月1日生まれ)の女子	<p>1回目 2回目 3回目</p> <p>1か月あける 5か月あける</p>
	4月から 中学校1年生~高校1年生、3月中に接種した高校2年生に相当する年齢の女子	<p>注意!</p> <p>現在、高校1年生に相当する年齢の人は、3月中に1回接種しないと、4月以降無料で接種できなくなります。接種を希望する場合は、必ず3月中に1回接種してください。医学的な理由で接種できない人は、相談してください。</p>
ヒブ(Hib)	生後2か月~5歳未満	<p>○生後2か月~7か月未満で開始(標準的な接種年齢)=4回</p> <p>1回目 2回目 3回目 4回目</p> <p>4~8週間あける 4~8週間あける 1年あける</p> <p>○生後7か月~1歳未満で開始=3回(4~8週間の間隔で2回、2回目から1年あけて3回目を接種)</p> <p>○1歳以上で開始=1回</p>
小児用肺炎球菌		<p>○生後2か月~7か月未満で開始(標準的な接種年齢)=4回</p> <p>1回目 2回目 3回目 4回目</p> <p>27日以上あける 27日以上あける 60日以上あける</p> <p>○生後7か月~1歳未満で開始=3回(1歳になる前に27日以上の間隔で2回、2回目から60日以上あけて3回目を接種)</p> <p>○1歳~2歳未満で開始=2回(1回目から60日以上あけて2回目を接種)</p> <p>○2歳以上で開始=1回</p>

### 子どもの未来のためにも予防接種を

太田 寛さん(北里大学医学部公衆衛生学助教、市保健所嘱託医)



子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの無料接種が始まります。迷っている方も多いと思いますが、ワクチンにはリスクを上回る効果があるとされています。

ヒブと肺炎球菌による細菌性髄膜炎は、まだ話すことのできない0歳児に最も多く患者が発生するうえ、早期の診断が難しい病気です。病気がわかってからの治療では、命を落としたり、後遺症を残したりします。アメリカでは、ワクチンが導入されてから、患者数は約100分の1に激減しました。

子宮頸がん予防ワクチンは、子宮頸がんを防ぐためのものです。子宮頸がんは、性交渉開始前にワクチンを接種することで約70%のHPV感染を防止し、それにより子宮頸がんを予防できるとされています。しかし、残りの約30%はワクチンでは予防できないため、性交渉開始後は必ず2年に1度、子宮がん検診を受けることが大事です。予防接種をしたことに安心して、がん検診を受けなくていいと勘違いしないようにしましょう。



各予防接種の効果などは2ページをご覧ください。

お問い合わせ

疾病対策課

☎042-769-8346



# 効果や副反応などを理解してから予防接種を

## 子宮頸がん予防ワクチン

- 効果  
子宮頸がんになる原因の約70%を占めるヒトパピローマウイルスの感染を防ぎます。
- 主な副反応  
注射部位の痛み・腫れ・かゆみ、吐き気、筋肉・関節の痛み、頭痛、まれに失神、意識喪失、血圧低下、呼吸困難などのアナフィラキシー様症状など

**子宮頸がんの現状**  
日本では、1年間に約8,500人の女性が子宮頸がんにかかり、最近は特に20～30歳代の患者数が急増しています。初期の段階では、自覚症状がほとんどないため、発見が遅れがちです。

**定期的に検診を**  
予防接種で完全に子宮頸がんの発症を防げるわけではありません。市では、20歳以上の女性を対象に子宮がん検診を実施しています（年1回、有料）。申し込み・お問い合わせは、コールセンター（☎042-770-7777）へ

## ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン

- 効果
- ヒブワクチン**  
乳幼児が細菌性髄膜炎を起こす原因の約60～70%を占める「インフルエンザ菌b型」略してHib（ヒブ）という細菌の感染を防ぎます。
- 小児用肺炎球菌ワクチン**  
乳幼児が細菌性髄膜炎を起こす原因の約20～25%を占め、肺炎などを引き起こす肺炎球菌の感染を防ぎます。
- 主な副反応  
注射部位の発赤・硬結・腫れ・痛み、食欲不振、まれに呼吸困難などのアナフィラキシー様症状など

**細菌性髄膜炎とは**  
脳や脊髄をおおっている軟膜やクモ膜、髄液に菌が侵入して炎症が起こり、早期診断が難しく、死亡したり重い後遺症が残ったりする場合があります。1歳未満を中心に、5歳未満の子どもがかかることが多い病気です。

- ◎どこで接種できるの？  
協力医療機関で接種できます。  
※協力医療機関名簿は、市ホームページの「暮らしの情報」→「子育て」→「子どもに関する医療・健康」→「子どもの予防接種」か、各まちづくりセンター・出張所・連絡所などにあるチラシをご覧になるか、コールセンター（☎042-770-7777）へお問い合わせください。個別に通知はしません。
- ◎接種するには予約が必要？  
必ず事前に、協力医療機関へ予約してください。
- ◎接種するときの持ち物は？  
母子手帳、体温計、筆記用具、予診票（協力医療機関で配布しています）  
※母子手帳がない場合は、保険証など住所、氏名、年齢が確認できるものが必要です。  
※原則、保護者同伴。子宮頸がん予防ワクチンの接種については、保護者が事前に同意書・説明書付きの予診票を読み、効果・副反応等を十分理解したうえで保護者が自署した予診票を持参すれば、保護者が同伴しなくても接種できます。
- ◎当日接種できない人は？  
○明らかな発熱（37.5℃以上）がある  
○重篤な急性疾患にかかっている  
○ワクチンの成分などにより、アナフィラキシー（通常、接種後30分以内に起こる重いアレルギー反応）を起こしたことがある  
○妊娠しているか妊娠している可能性がある
- ◎重大な副反応が起きた場合の補償は？  
○任意の予防接種のため、入院が必要な程度の疾病や障害が生じた場合には、医薬品医療機器総合機構法に基づき、医療費や医療手当、障害年金などが支給されます。  
○市が加入している保険の対象になり、障害補償金や死亡補償金が支給されます。
- ◎その他の注意事項は？  
○それぞれのワクチンは、医師が必要と認めた場合に限り、他の種類のワクチンとの同時接種ができます。同時接種を希望する場合は、医師に相談してください。  
○平成23年2月28日までに自費で接種した場合の費用は還付できません。また、特別な理由がある場合（疾病対策課へ事前に相談してください）を除き、協力医療機関以外で自費で接種した場合の費用も還付できません。

お問い合わせ 疾病対策課 ☎042-769-8346

## 募集 市屋外広告物審議会委員



市屋外広告物条例に関する重要な事項を審議します。  
 任期 4月24日～平成25年4月23日  
 対象 市内在住の20歳以上の人（本市の他の審議会等の委員、職員、議員を除く）＝1人（選考）  
 申し込み 街づくり支援課、各行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館（青根・沢井公民館を除く）・図書館にある応募用紙（市ホームページの「市政情報」→「審議会・情報公開・個人情報」からもダウンロード可）を直接か郵送、ファクス、Eメールで3月8日（必着）までに街づくり支援課（〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9252 042-754-8490 Eメール machidukuri@city.sagamihara.kanagawa.jp）へ

## 募集 選挙事務のアルバイト

勤務日時 4月10日（日）午前6時～午後8時30分  
 勤務内容 統一地方選挙の投票所での受け付け、投票用紙の交付など  
 勤務地 橋本・大沢地区、中央区、南区の投票所（保育園・小学校・公民館など）  
 対象 市内在住の18歳以上の人（高校生を除く）  
 定員 140人程度（選考）  
 賃金 日額1万5,300円（交通費別途）  
 申し込み はがきかEメールに住所、氏名（ふりがな）、年齢、職業、電話番号、応募動機、「アルバイトの応募」と書いて、2月25日（必着）までに市選挙管理委員会事務局（〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8290 Eメール senkan@city.sagamihara.kanagawa.jp）へ  
 ※採否の結果は、3月下旬に郵送します。

## 3月から 資源、粗大ごみで出せるものが追加

3月から次のものが、資源、粗大ごみとして出せるようになります。

資源	金物類	○傘の骨組み（金属製のみ） ○針金 ○針金ハンガー ○炊飯器・餅つき機の内釜 ○グリル鍋・ホットプレートのプレート	
	布類	○バッグ（革製・布製・ビニール製） ※キャスター付きは除く ○ベルト ○革製衣類 ○帽子 ○ダウンジャケット	
粗大ごみ		○コンクリートブロック（6個まで） ○レンガ（15個まで） ○耐火金庫 ○つけもの石（コンクリート製） ○物干し台（コンクリート製）	この5品は、北清掃工場への持ち込み（月～金曜日（祝日を除く））に限ります。（有料）

※出し方など詳しくは、2月中に全戸配布する「家庭ごみ分別事典」をご覧ください。

お問い合わせ  
 資源について 資源循環推進課 ☎042-769-8245  
 粗大ごみについて 北清掃工場 ☎042-779-1110

## はじめよう！ 家庭生ごみの減量活動

**講習会** ダンボール箱で野菜のくずなどから堆肥を作ります。  
 日時 3月17日（木）午前10時30分～正午  
 会場 橋本台リサイクルスクエア 定員 30人（申込順）  
 申し込み 電話で資源循環推進課へ  
 ※市民アドバイザーによる、5世帯か10人以上のグループ対象の出張講習もあります。詳しくはお問い合わせください。

**生ごみ処理容器購入助成金**  
 対象 市内在住で5年以内に生ごみ処理容器購入助成を受けていない人  
 助成額 購入金額の2分の1以内（上限＝3万円）  
 助成を受ける方法  
 ○市の指定販売店で購入する場合＝助成額を差し引いた価格で購入できます。  
 ○指定販売店以外で購入する場合＝購入後に申請書類と領収書を資源循環推進課へ  
 ※指定販売店一覧は、市ホームページをご覧ください。  
 お問い合わせ 資源循環推進課 ☎042-769-8245

4月から

抽選で一律5万円

# 住宅リフォーム助成事業を開始します

市では、緊急経済対策として地域経済の活性化や、市民の居住環境の向上を図るため、市民が市内の施工業者を利用して、個人住宅のリフォームを行う場合に、その経費の一部を助成します。

## 対象

市内の施工業者を利用する、10万円（消費税を除く）以上の工事が対象です。



次の全てに該当する人  
○市内在住で、本市に住民登録か外国人登録をしている  
○市税等の滞納がない

次に該当する住宅  
○市内に所有し、自ら居住している  
※マンション等の集合住宅は個人専有部分  
※店舗等との併用住宅は個人住宅部分  
※建築基準法に適合している

対象になるリフォーム  
住宅本体に係る機能維持・向上、居住環境の向上のための修繕、模様替え、増改築、減築等の工事  
※国の住宅エコポイント制度との併用は可能。  
ただし、エコリフォームをする場合の追加工事充当分（即時交換）は対象外。

### 対象になるリフォーム（例）

- 既存住宅の増築・改築・減築工事
- 浴室、キッチン、洗面室、トイレのリフォーム
- 給排水衛生設備工事
- 給湯・換気・電気・ガス設備工事
- オール電化住宅工事
- 屋根のふき替えや塗装、防水工事
- 外壁の張り替えや塗装工事（軒天井、破風板、鼻隠しを含む）
- 床材、内壁材、天井材の張り替えや塗装等の内装工事
- 部屋の間仕切りの変更工事
- 床、壁、窓、天井、屋根の断熱改修工事
- ふすま紙、障子紙の張り替えや畳の取り替え（表替え、裏返しを含む）
- 雨どい等の取り替えや修理
- 建具・開口部の取り替えや新設工事（手動・電動シャッターを含む）
- 造り付け収納家具工事（造作大工工事が伴うもの）

### 一部対象になるリフォーム（例）

- バリアフリー改修工事（手すりの設置、段差解消、廊下幅の拡張など）\*
- 耐震改修工事（屋根の軽量化、壁補強、基礎補強など）\*
- 防音工事（天井、壁、サッシの改修など）\*
- ※他の助成制度を利用していない部分は可

### 対象にならないリフォーム（例）

- 店舗、工場、事務所等のリフォーム
- 門扉、ブロック塀、エントランス舗装等の外構工事
- 車庫、物置、倉庫等の工事
- 植樹、せん定等の植栽工事
- 下水道・合併処理浄化槽工事
- 雨水浸透ますの設置工事
- 防犯ライト・カメラの設置工事
- 太陽光発電、太陽熱高度利用設備の設置工事
- 雨水タンク設備の設置工事
- 電話、インターネット、テレビアンテナ（地上デジタル）の設置・配線工事
- エアコン、照明器具等電気電化製品、ガス・石油暖房器具、家具の購入・設置
- 消火器等消防用品、各種防災用品（住宅用火災警報器を含む）の購入・設置
- シロアリ駆除、その他防虫・消毒などの薬剤散布・塗布
- ハウスクリーニング、排水管清掃等
- 公共工事の施工に伴う補償費の対象となる工事

※上記のほか、住宅リフォームを伴わない設備機器、備品等の購入・設置や本市の他の助成制度を利用している部分も対象外です。

### ポイント

- 交付決定前の工事は助成対象になりません。決定通知が届いてから工事を始めてください。
- 平成24年3月31日までに工事が完了するものに限りです。
- 同一の住宅に対して1回のみ助成になります。



## 申し込み（平成23年度分）

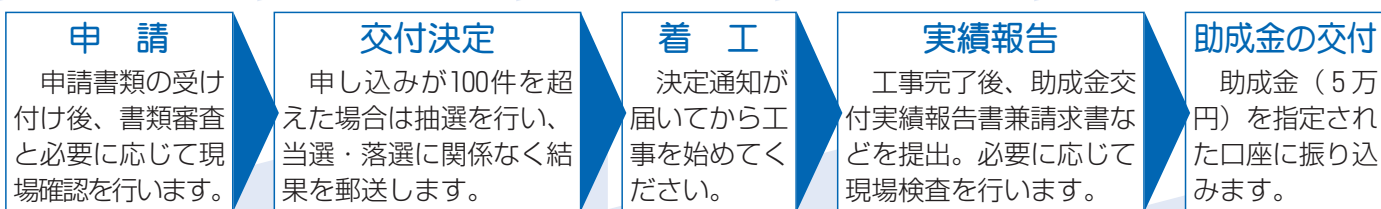
助成件数 600件（全6期、各100件。抽選）  
助成金額 一律5万円（合計3,000万円）

申し込み 建築指導課、住宅課、緑・南区役所行政資料コーナーにある必要書類（市ホームページの「暮らしの情報」→「住まい・まちなみ」からダウンロード可）を各受付期間に各会場へ

	受付期間（土・日曜日を除く）	会場（市役所会議室棟1階）	時間
1期	4月4日～12日	第1会議室	午前9時～正午 午後1時～4時
2期	6月1日～10日	第5会議室	
3期	8月1日～10日	第1会議室	
4期	10月3日～7日		
5期	12月1日～9日		
6期	24年2月1日～10日		

※5、6期は工期が短くなるため、注意してください。

## 申請の流れ



## 事業者向け説明会

制度についての説明会を行います。  
日時 2月27日(日)午前10時  
会場 産業会館  
対象 市内の建築等施工業者  
※希望者は直接会場へ

詳しくは、市ホームページの「暮らしの情報」→「住まい・まちなみ」をご覧ください。

お問い合わせ 建築指導課（工事内容について） ☎042-769-8252  
住宅課（助成制度について） ☎042-769-8256



### 大風の題字が「潤風」に決定

5月4日・5日に開催する「相模の大風まつり」で掲げる大風の題字は、106点の応募の中から「潤風」に決まりました。この題字には、政令指定都市相模原の未来へ向かう合言葉『潤水都市 さがみはら』の思いを風に乗せてとの意味が込められています。

なお、佳作には「隼風(じゅんぷう)」「祝隼(しゅくはやぶさ・いわいはやぶさ)」が選ばれました。



お問い合わせ 相模の大風まつり実行委員会 (新磯まちづくりセンター内) ☎046-251-0014

### 3月1日から 橋本と相模大野に証明書自動交付機を設置

申請書の記入をすることなく、簡単なボタン操作で証明書の交付が受けられます。利用するには暗証番号を登録した「さがみはらカード」が必要です。

橋本 アリオ橋本1階 相模大野 市民ロビー相模大野 (ロビーシティ相模大野五番街1号棟)



Table with columns for location (橋本, 相模大野) and usage times (月～金曜日, 土・日曜日, 祝日, 休止日).

交付が受けられる証明書 ○印鑑登録証明書 ○住民票の写し ○外国人登録原票記載事項証明書 ○税証明書の一部

お問い合わせ 区政支援課 ☎042-769-9814

### 表紙などに広告枠を新設 広報さがみはら(4月15日号～10月1日号)に 広告を掲載しませんか

発行部数 1号あたり約24万8,000部

Table with columns for page type (掲載面), color (刷り色), size (サイズ), number of ads (募集数), and cost (掲載料).

申し込み 広聴広報課にある申込書(市ホームページの「広告掲載について」からダウンロード可)と必要書類を、4月15日号は2月25日まで、5月1日号以降は掲載希望号の前々月10日(必着。土・日曜日、祝日の場合は金曜日)までに同課へ

お問い合わせ 広聴広報課 ☎042-769-8200

### 2月3日 イオンリテール、マイカルと 地域活性化包括連携協定を締結

市とイオンリテール、マイカルは、経済・福祉・環境・防災等の10分野の連携項目を定め、緊密な相互連携、協働の取り組みにより、市民サービスの向上と地域の活性化を図るための協定を締結しました。



今後、若者職業トレーニングや子育て支援、文化振興などの事業に取り組んでいきます。

お問い合わせ 商業観光課 ☎042-769-9255

### ご利用ください 国民健康保険税 休日納税相談窓口

平日に納付相談や納税ができない人のために、窓口を開設します。また、電話での相談もできます。

日時 3月6日(日) 午前9時～午後4時

Table with columns for venue (会場) and contact information (相談・お問い合わせ).

### さがみはら・ふれあいハート ポイント事業登録説明会

市内の受け入れ協力機関(高齢者福祉施設など)で行うボランティア活動(レクリエーションの補助や、利用者の話し相手、行事の手伝いなど)をポイントに換え、蓄積したポイントに応じて報償金として還元します。

Table with columns for date (日にち), venue (会場), and time (時間).

お問い合わせ 介護予防推進課 ☎042-769-9249

### 65歳になった人、65歳以上で転入した人へ 介護保険料の納め方が変わります

65歳になった人や、他市町村から転入した65歳以上の人のうち、介護保険料を納付書か口座振替による方法(普通徴収)で納めている人は、納め方が年金からの引き取り(特別徴収)に変わります。

- 次に該当する人は特別徴収に変更されません。 ○老齢・退職・障害・遺族年金の受給額が、年額18万円より少ない ○日本年金機構等の年金保険者に届け出ている住所が本市以外 ○年金を担保に融資を受けている など

お問い合わせ 介護保険課 ☎042-769-8321

### ひとりじゃないよ あなたの“生きる”を応援したい

#### 3月は「自殺対策強化月間」です

警察庁資料(自殺統計)によると、平成22年中の自殺者数は3万1,655人で、13年連続3万人を超え、自殺は身近で深刻な社会問題になっています。このような厳しい現状を踏まえ、国は、例年自殺者数の最も多い3月を「自殺対策強化月間」と定めています。

#### 絆と気付きで自殺予防

大切な人の命を自殺の危機から救うために、私たち一人ひとりができることは、悩んでいる人の「自殺のサインに気付くこと(気付き)」、「早めに専門の相談機関につなぐこと(つなぎ)」、「温かく支え、見守ること(見守り)」です。

#### 悩みを抱えた人の相談相手になる

自殺のサインに気付くためには、悩みを抱えた人の身近に、まず相談できる相手がいること、次に、孤立・孤独を防ぎ、悩みを聴く存在(ゲートキーパー=自殺の危険を示すサインに気付き、適切な対応を図ることができる人)がいることが重要です。

#### ゲートキーパー研修

自殺に傾きそうな人のサインに気付き、相談窓口につなげるなど、ゲートキーパーの役割を学びます。

日時 3月22日(火) 午後2時～4時 会場 あじさい会館

講師 西田正弘さん(あしなが育英会)

対象 市内在住か在勤・在学の人=100人(申込順)

申し込み 電話で3月21日までに精神保健福祉センターへ

お問い合わせ 精神保健福祉センター ☎042-769-9818





# 講演・講座で学ぶ

## 図書館活用講座

### 「ひとり語りー時代小説を楽しむー」

「一会の雪」「邪魔っけ」の語りを聞いて、時代小説の世界に浸ってみませんか。

日時 2月25日(金) 午後2時～4時

会場 相模大野図書館

定員 70人(申込順)

申し込み 電話か、同館にある申込用紙を同館(☎042-749-2244)へ

## 大人の和綴じ講座

### ～作ってみませんか和の帳面～

天然素材の和紙を使い、古くから伝わる和綴じの技術を体験しながら俳句集や短歌集を作ります。

日時 3月6日(日) 午後1時～3時

会場 市立図書館(中央区鹿沼台)

対象 18歳以上の人=10人(申込順)

費用 400円

申し込み 電話で同館(☎042-754-3604)へ



## 「10分で30人の顔と名前を覚える」 ことから始める人間力向上講座

社会で働くために必要なスキルや、10分で30人の顔と名前を覚える方法を学びます。

日時 3月6日(日) 午前10時～午後3時

会場 総合学習センター

対象 市内在住か在学中で4月から社会人になる人=36人(申込順)

費用 500円

申し込み 直接か電話で3月3日までに同センター(☎042-756-3443)へ

# 作品を鑑賞する

## あじさい大学学生・OB交流作品展

今年度、あじさい(高齢者)大学で学んだ学生と、修了後もOBサークルを結成し熱心に活動している人の作品を展示します。

日にち 2月27日(日)～3月15日(火)

時間 午前10時～午後4時(初日は正午から、最終日は午後3時まで)

会場 相模原市民ギャラリー

お問い合わせ

高齢者福祉課 ☎042-769-9231

内容	期間
書道	2月27日(日)～3月1日(火)
水彩画	3月3日(木)～5日(土)
日本画・版画	3月6日(日)～8日(火)
油絵・陶芸	3月10日(木)～12日(土)
刻字・俳句・短歌・園芸	3月13日(日)～15日(火)

## さがみはら観光写真コンテスト 市民若葉まつり絵画コンテスト

## 入賞作品の展示

展示場所	展示期間	
	観光写真コンテスト	絵画コンテスト
市役所本館 1階ロビー	2月24日(木)～3月2日(水)	3月3日(木)～9日(水)
市南区合同庁舎 1階ロビー	3月3日(木)～9日(水)	2月24日(木)～3月2日(水)
城山公民館	3月11日(金)～17日(木)	
市役所第2 駐車場2階	5月14日(土)・15日(日)	

お問い合わせ 市観光協会、市民まつり実行委員会事務局  
(商業観光課内) ☎042-769-8236

# 季節を感じる

## 多摩・三浦丘陵ウォーキングラリー 早春の八王子、日野の里山を歩く

身近な緑や水景を楽しみながら歩いてみませんか。

日にち 3月12日(土)

時間 午前9時～午後3時

コース 京王堀之内駅～多摩動物公園～京王線高幡不動駅(約8km)

定員 300人(申込順)

申し込み 多摩・三浦丘陵の緑と水景に関する広域連携会議のホームページ

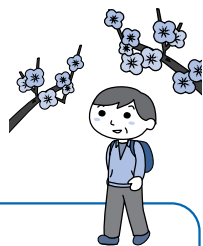
(http://www.tama-miurahills.com/) からか、水みどり環境課にある申込用紙を3月9日までに同事務局へ

お問い合わせ 「多摩・三浦丘陵の緑と水景に関する広域連携会議」  
ウォーキングラリー事務局 ☎03-6214-5740

### イベント

- スタンプウォークラリー
- 多摩丘陵の春を見つけよう

イベント参加者には、参加賞と多摩動物公園の当日入園無料券をプレゼントします。



## 相模川ふれあい科学館の ひな祭り水槽

ひな祭りにちなみ、かわいらしい生きものたちによるひな飾りが登場します。

期間 2月19日(土)～3月3日(木)

展示生物 金魚の仲間

相模川ふれあい科学館 ☎042-762-2110

開館時間 午前9時30分～午後4時30分

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

入館料 大人300円、小・中学生100円、65歳以上の人150円



## 甲州古道ハイキング

早春の甲州古道を案内人とともに歩きます。

日時 3月27日(日) 午前9時30分～午後2時

集合 午前9時30分に相模湖駅前

コース 藤野駅～吉野～与瀬～小原宿本陣

対象 市内在住の中学生以上の人=30人(申込順)

申し込み はがきかファクスに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、2月28日(必着)までに相模湖経済観光課(〒252-5162 緑区与瀬896 ☎042-684-3240 FAX042-684-3618)へ





# 消防力の強化を進め 災害や事故から人命を守る

## ～市消防力整備計画による取り組み～

市は、平成22年度～31年度を計画期間とする市消防力整備計画のもと、安全で安心して暮らせる社会の実現を最大の目的に、消防力の強化に向けた取り組みを進めています。

消防は、火災や山岳救助、自然災害などさまざまな災害への出場要請が想定される中、対応の迅速化・高度化が求められています。今回は、市が進める消防力強化の取り組みの一部を紹介します。

### 市消防力整備計画の位置付けなど

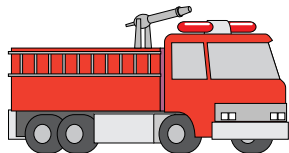
総合計画の政策の基本方向  
**安全で安心して暮らせる社会をつくります**

総合計画の施策  
**消防力の強化**

→ **消防力整備計画を策定**

【主な取り組みの一部】

- 高度救助体制の整備
- 消防団の活性化
- ◇ 市民に対する応急手当の普及、救急需要増加への対策 等



### ● 特別高度救助隊の創設に向けて

**特別高度救助隊とは**

人命救助に関する専門的かつ高度な教育を受けた隊員で編成し、特殊災害対応自動車、高度探査装置等を備え、市内で発生した火災などへの出場はもとより、大規模・特殊災害などにおいても、迅速・的確に救助活動を行う救助隊です。また、政令指定都市としての役割を踏まえた緊急消防援助隊として、他都市で発生した大規模・特殊災害にも出場します。



倒壊した建物など困難な状況を想定した救助訓練

**公募した愛称が「スーパーレスキューはやぶさ」に決定**

愛称は、市内外の皆さんによる328件の応募の中から、「スーパーレスキューはやぶさ」に決定しました。この愛称には、消防活動に求められる「迅速性」が鳥の「はやぶさ」の素早いイメージと重なるとともに、昨年、多くの困難を乗り越えて地球に帰還した、小惑星探査機「はやぶさ」のように、危険な任務を全うし、1人でも多くの人を助け、必ず戻って来て欲しいという願いが込められています。

今後、3月下旬の創設に向け、皆さんの安全・安心を守るために訓練を重ね、困難な状況でも力を発揮できる「スーパーレスキューはやぶさ」をめざしていきます。

## ■ 消防団 人と人とのつながりが地域の防災・消防力を強化する

### 消防団員

普段は自分の仕事に就きながら、災害時には消防職員とともに消火や救助活動を行う非常勤特別職の地方公務員です。平常時は定期的な訓練や消防車での巡回パトロールなどを行います。

### インタビュー、消防団で知り合った信頼し合える仲間は人生の宝です

相模原消防団第8分団本部 副分団長 西條政夫さん



#### 初出場を受けた先輩からの言葉

私が消防団に入団して今年でちょうど20年になります。私が初めて出場した現場は、空き家の火災で、すぐに消し止められたのですが、気が付くと足が震えていました。

そのとき、先輩団員が私の足をぐっとつかんで言った「お前には仲間がいるから大丈夫だ。そんなに緊張するな」の声に、不思議と足の震えが止まったことを覚えています。

#### 仲間への信頼が現場での力に

消火活動では、ポンプでくみ上げた水を火に向かって放水するのですが、このとき、団員はお互いが見えない位置で消火活動をすることがほとんどです。私が視界にいない仲間の連携を信用し、燃え盛る火を前にしても消火活動に集中することができたのは、普段の訓練や何気ない日常の会話などを重ねることで培ってきた団員同士の信頼関係だったと思います。

#### そして後輩へ

私がかかなり経験を積んだ後、新入団員が初出場しました。新入団員の足は震えており、私は「大丈夫だ。お前には仲間がいる。だから緊張しなく

過去の大地震の事例などから、大規模災害が発生したときは、消防署の救助活動とともに、消防団による地域での救助活動が重要であることがわかっています。地域防災の要である消防団は、その必要性がますます高まっています。

ていいんだ」と言いました。人と人とのつながりが、地域の安全を守り、人を成長させてくれる、消防団とはそういうものだと思えます。人命を守るために活動する消防団は、私に強い使命感と誇りを与えてくれました。皆さんも消防団に入団して、地域の安全と一緒に守っていきませんか。



### 消防団に入団しませんか

市内在住・在勤の18歳以上の健康な人であれば、どなたでも入団できます。

※女性（相模原消防団）や大学生も募集しています。

住所・勤務地	申込先
橋本・大沢・城山地区、中央区、南区	消防総務課 ☎042-751-9116
津久井・相模湖・藤野地区	津久井消防署 ☎042-685-0119

申し込み 直接か電話で各申込先へ

## ◆ 救命・救急 市民の皆さんと取り組む救命率の向上

### AED使用可能施設登録制度

皆さんの119番通報と救助活動が心停止の人の命を救います



1分経過するごとに、救命率が約10%低下すると言われる突然の心停止。そのような人の命を救うには、救急隊員の到着前に、その場に居合わせた人が一刻も早く自動体外式除細動器（AED）等による救命処置を行うことが有効です。

市は、より一層の救命率向上をめざし、300か所の公共施設にAEDを設置

するとともに、昨年8月にAED使用可能施設登録制度を開始し、101施設（2月1日現在）が登録しています。この制度により、登録した民間施設が保有するAEDを使用できるようになりました。市は、登録施設へ、応急手当てに使用されたAEDパッドの交換費用を助成するなどの支援を行っています。



登録施設の目印です

### 救急車の適正利用

適正な利用が一刻を争う重症者の命を救います

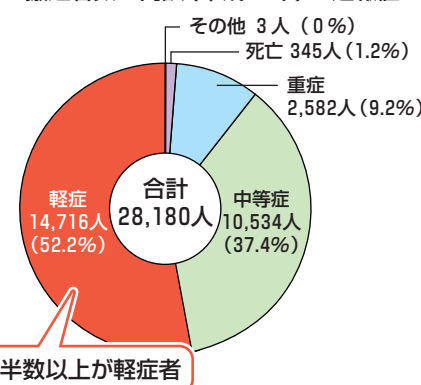
近年、救急搬送される人のうち、半数以上は緊急性の低い軽症者です。119番通報を受けると、現場に最も近い救急隊が出場しますが、通報が重なると、遠くにある別の救急隊が出場し、現場への到着が遅れる場合があります。

年々、救急出場の件数は増加しており、緊急性の低い119番通報が増え続けると、一刻を争う重症者への対応が遅れる恐れがあります。

ただし、救急車を呼ぶかどうか判断に迷ったときや、次のような症状のときは、119番通報をしてください。

- 意識が無い
- 呼吸困難
- 激しい痛み
- 多量の出血
- 広範囲のやけど
- けいれんが続いている など

搬送者数の内訳(平成22年) ※速報値



半数以上が軽症者

※市消防力整備計画は市ホームページの「防災・防犯」→「防災」からご覧になれます。  
お問い合わせ 警防・救急課 ☎042-751-9140



### 市立博物館・春季企画展

# 地中に埋もれたメッセージ

## ～相模原市遺跡発掘調査成果展～

### 3月20日(日)～5月8日(日)

勝坂遺跡から出土した縄文土器

**現** 在、市内には約530か所におよぶ遺跡の存在が知られています。これらは本市にとって守るべき貴重な歴史的・文化的資産ですが、開発などに伴い保存が不可能な場合には、行政の施策として発掘調査を行っています。

発掘調査の成果は、市域に暮らした人々の歴史を知る上で欠くことのできないものであり、いわば先人たちが残してくれた貴重なメッセージとも言えます。



▲縄文時代の竪穴住居跡 (勝坂遺跡)

### 博物館と遺跡と 市民ボランティア

遺跡の調査活動は、緑区澤井の縄文時代遺跡・大日野原遺跡の発掘調査（中央大学との共同調査）や津久井城跡の測量調査（県公園協会・市文化財保護課との共同調査）などを行っています。



大日野原遺跡の発掘調査

これらの調査は、市民ボランティアが参加し、地域に残る遺跡を市民が自ら調査することによって、遺跡を通じて地域や自己のアイデンティティを発見していく学びの場になっています。

博物館では、考古、歴史、民俗、地質、生物、天文の分野で、市民ボランティアと共に、資料の収集、調査研究活動や展示・講座などの普及活動を行うとともに、博物館の市民研究室・天文研究室では、市民の学習活動のサポートなどもしています。博物館は、今後もこのような市民の活動の拠点としてその役割を果たしていきたいと考えています。



津久井城跡の測量調査で活躍する市民ボランティア



▲津久井城跡馬込地区から発見された市内最古級の石器 (県教育委員会提供)

▼土の中から現れた約5,000年前の土器 (川尻遺跡)



**春** 季企画展では、そのような先人たちのメッセージを多くの皆さんにお届けするため、過去10年間の発掘調査資料を中心に、最新の成果である市内最古級の石器や津久井城跡の発掘調査資料、貴重な個人コレクション、市民との協働による調査成果などを紹介する予定です。ぜひ来館して、先人たちのメッセージに耳を傾けてみてください。

### 展示室をまわってクイズに挑戦しよう！ 博物館クイズラリー

博物館の常設展示には、地域の歴史や自然が、ぎゅつと詰まっています。もう一度相模原を見直してみませんか。参加者には記念品を、全問正解者には認定証を差し上げます。

日時 2月27日(日)午前10時～午後4時  
※希望者は直接会場へ

### 博物館〈歴史の日〉講演会 高度経済成長期の子ども文化 ～“ろくむし”遊びの記憶から～

現在小学生の親世代が幼少期を過ごした1970～80年代の遊びについて、時代性や地域性などさまざまな切り口から考えます。

日時 2月27日(日)午後1時30分～3時30分  
講師 清水 周さん(国立市教育委員会学芸員)  
定員 200人(先着順) ※希望者は直接会場へ

見学できます！

### 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 相模原キャンパス

市立博物館の向いにある同キャンパスでは、実物大ロケットや人工衛星の模型を展示しています。

開館時間 午前9時45分～午後5時30分

※門衛所で受け付けをしてください。

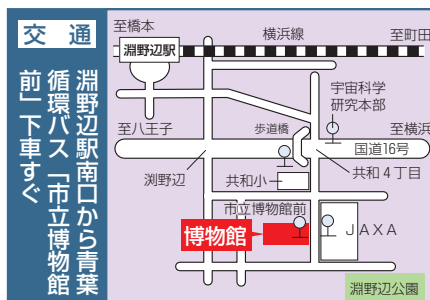
※年中無休(臨時休館日あり)

お問い合わせ JAXA相模原キャンパス ☎042-759-8008



提供：JAXA

### 天文展示室 リニューアル中 4月16日(土)オープン予定。お楽しみに。



市立博物館  
中央区高根3-1-15  
☎042-750-8030

開館時間 午前9時30分～午後5時  
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

相模原市立博物館

検索

### 市民カメラマン募集

「広報さがみはら」や市ホームページなどで使用する写真(市内行事、風景など)を撮影する市民カメラマンを募集します。

対象 市内在住か在勤・在学で月に2・3回活動できる18歳以上の人

定員 6人(選考) 謝礼 図書券(交通費相当分)

※書類選考後、面接を行い、合格者を決定します。

※カメラは各自で用意(原則、デジタルカメラ)してください。

申し込み 「私の好きな相模原」をテーマに、写真1枚(組み写真は3枚まで)。

カラープリントで2L～四つ切りサイズ。写真は返却しません)とその写真で伝えたいこと(200～300字)、写真の裏に住所、氏名、年齢(学生は学年も)、電話番号を書いて、直接か郵送で3月11日(必着)までに広聴広報課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8200)へ



### ご利用ください！ 立科町スキー場で 相模原市民特別優待キャンペーン

「白樺高原国際スキー場」と「しらかば2in1スキー場」で、相模原市民を対象にリフト1日券の割引など優待キャンペーンを実施します。

期間 3月1日(火)～4月3日(日)

リフト1日券 大人 2,500円(通常3,800円)  
小人 1,500円(通常2,500円)

レンタル料金 1セット 20%引き

昼食代金 10%引き

宿泊料金 平日20%、休日10%の割引が受けられる施設あり

※同キャンペーンについて、詳しくはお問い合わせください。

### リフト券購入場所

白樺高原国際スキー場・しらかば2in1スキー場のリフト券売場窓口  
<相模原市民であることが分かるもの(免許証等)が必要>

お問い合わせ 立科町観光課 ☎0267-55-6201



# みんなのスポーツ・レク情報

2/26

だれでも、気軽に。

参加費無料

## 身近で楽しいスポーツ体験!

～総合型地域スポーツクラブが市内一斉にPRイベントを開催～



市内にある8つの総合型地域スポーツクラブが、日ごろの活動を生かして、クラブごとに工夫を凝らしたイベントを開催します。

スポーツが大好きな人はもちろん、「このごろ運動不足」「体を動かしたいけど、きっかけが…」「総合型地域スポーツクラブって?」など、今までスポーツをする機会がなかった人、少し苦手という人も、ぜひ気軽に参加してください。

※希望者は直接、各会場へ(相模原FCの教室は、事前に申し込みが必要)

お問い合わせ

前日まで **スポーツ課**  
☎042-769-9245

当日 **各クラブへ**

イベント・講座名など	時間	会場	対象・定員(先着順)	お問い合わせ
ちびっこサッカー教室 ～親子でサッカーを楽しもう～ 公認指導員が指導します。 持ち物 ボール(持っている人) ※雨天中止あり(お問い合わせください)	午前10時～正午 (受け付けは午前9時30分から)	コロナフットサルコート相模原 (緑区下九沢1635-4) ※駐車場が限られるため、乗り 合いで来場してください。	小学校1～3年生とその保護者 =70人	大沢FC ☎090-5203-7433
ゲームを楽しむサッカー教室 ※事前申し込みが必要(当日参加は不可) ※スパイク不可 申し込み 電話で相模原FCへ	午前10時～10時50分 午後0時30分～1時30分 午後2時45分～3時45分	相模原FCスポーツスクエア 人工芝体育館 (中央区上溝6-7-15) ※車での来場はご遠慮ください。	未就学児=20人(申込順) 小学校1～3年生=24人(申込順) 小学校4～6年生=24人(申込順)	相模原FC ☎042-712-5549
親子ダンス教室 音楽に合わせて、楽しく体を動かします。	午前10時～11時30分	大沼小学校体育館 ※車での来場はご遠慮ください。	どなたでも ※初心者でも楽しめます。	SRC(スポーツレクリエーションコミュニティ) ☎042-855-4802
ベタンク・グラウンドゴルフ体験教室 ※雨天中止	午前9時30分～11時30分	桜台小学校グラウンド、体育館	小学生以上の人=各20人	スポレク相模原JOIJOY ☎080-5659-6452
バドミントン体験教室		相模台公民館	小学生以上の人=25人	
卓球体験教室	正午～午後1時	東林小学校体育館 ※車での来場はご遠慮ください。	5歳以上の人=100人	やんちゃ者のジム ☎042-742-3409
親子体操体験教室			18歳以上の人=40人	
講演会(やんちゃ者のコンセプト)	午後1時15分～2時15分			
バウンドテニス・ビーチボール・ベタンク キンボール	午前10時～11時30分 午後1時～2時30分	川尻小学校グラウンド、体育館	5歳以上の人	城山スポーツ&カルチャー クラブめいぶる ☎042-782-0303 ☎080-5449-5402 ※当日、イベントが変更に なる場合があります。
チャレンジ ザ ゲーム+大縄跳び大会	午前10時～午後0時15分			
オーストラリアンフットボール グラウンドゴルフ	午前10時～午後2時30分 午後1時～2時30分			
ドッチビー	午前10時～11時30分	相模丘中学校第一校舎裏		
トップレベル選手による デモンストレーション 走り高跳びの高張広海選手(アジア競 技大会銀メダリスト)が実演します。	午後2時～4時 (受け付けは午後1時30分から)	相模原麻溝公園競技場	どなたでも	FCコラソン ☎042-763-8844
陸上体験教室			小学生=50人	
小学生体操(マット)教室	午後1時～2時	ミハタスポーツセンター (南区相武台2-2-43)	小学生=30人	ミハタ ☎046-257-9082
ヨガ&足もみ教室	正午～午後1時		どなたでも=30人	
リラクゼーションストレッチ教室	正午～午後1時30分		どなたでも=20人	

## 市体育協会からの お知らせ

**チャレンジ・ザ・ゲーム  
普及審判員資格取得講習会**

日 時 3月27日(日)  
時 間 午前9時30分～午後3時30分  
会 場 市体育館(市役所前)  
対 象 20歳以上の人  
定 員 40人(申込順)  
費 用 1,000円(登録料別途)  
申し込み はがきに住所、氏名、電話番号、「チャ  
レンジ・ザ・ゲーム」と書いて、2月28  
日(消印有効)までに市体育協会へ

**市民ダンス交流大会**  
ねんりんピック選考会を兼ねています。

日 時 3月21日(祝) 午前10時～午後6時  
会 場 総合体育館  
※費用など詳しくは、申込書をご覧ください。  
申し込み 市体育協会にある申込書を2月21日  
(必着)までに市ダンススポーツ連盟へ

**市春季短水路記録会**

日 時 3月27日(日) 午前9時～午後6時  
会 場 さがみはらグリーンプール  
対 象 50m以上泳げる人  
費 用 1種目700円  
※申し込み方法など詳しくは、市水泳協会ホー  
ムページをご覧ください。

**体操体験教室**

日 時 3月26日(土)  
時 間 午前10時5分～午後0時25分  
午後1時30分～3時50分  
会 場 総合体育館  
対 象 市内在住の小学生と4月に小学生にな  
る人=各70人(申込順)  
費 用 各1,000円  
申し込み はがきかファクス、Eメールに住所、  
氏名(ふりがな)、学年、性別、保護者  
名、電話番号、希望時間を書いて、3月  
10日(必着)までに市体操協会の淡路幸  
男さん(〒252-0336 南区当麻892-8  
☎042-733-1631 Eメール jpksga@  
jcom.home.ne.jp)へ

市体育協会 ☎042-751-5552 〒252-0236 中央区富士見6-6-23  
けやき会館内 Eメール taiky@jade.dti.ne.jp

## さがみはらグリーンプールの講座・教室

申し込み 直接か電話で同プール(☎042-758-3151)へ

講座・教室名	日にち	時間	対 象	定 員 (申込順)	費 用
肩こり・腰痛解消	2月25日(金)	午前11時30分～午後0時30分	高校生以上の人	各20人	各200円 (65歳以上の人と 障害者は無料)
健康講座	2月27日(日)	午後1時30分～2時30分	60歳以上の人		
アクアビクス<全4回>	3月1日～22日の毎週火曜日	午後7時～8時30分	市内在住か在勤・在学の15歳以上の人	50人	1,600円
親子で体操<全4回>	3月3日～24日の毎週木曜日	午前10時～11時	2歳以上の未就学児とその保護者	10組	各2,000円
クロール集中<全8回>	3月8日(火)～11日(金) 15日(火)～18日(金)	午後5時～6時	ビート板を使って25m以上泳げる 小・中学生	30人	
はじめてダンス<全6回>	3月8日(火)～13日(日)		小・中学生	各15人	各1,200円
ENJOYダンス<全6回>	3月22日(火)～27日(日)	午後4時30分～5時30分 午後6時～7時	小学校1～4年生 小学校5年生～中学生		
絵紙体験	3月17日(木)	午前10時～正午	18歳以上の人	20人	1,000円

## 銀河アリーナの教室

カーリング<全2回>

コース	日にち	時間	申込期間
3月	17日(木)・18日(金)	午後8時30分 ～10時45分	3月1日～16日
4月	21日(木)・22日(金)		4月1日～20日

対 象 中学生以上の人=各50人(申込順)  
※18歳未満の人は、保護者の同伴か送迎、または参加同意書が必要  
費 用 各2,000円  
申し込み 直接か電話で、各申込期間に同所へ

## ジュニアスケート

内 容	日にち	時間	対 象
アイスホッケー	3月1日～4月26日の毎週火曜日	午後6時30分 ～8時15分	5歳～ 中学生
スピードスケート・ フィギュアスケート	3月3日～4月21日の毎週木曜日		

費 用 各500円(貸し靴は別途200円)  
※希望者は直接会場へ

**早朝スケート**

日 時 3月6日～4月24日の毎週日曜日  
時 間 午前6時30分～8時30分  
対 象 4歳以上の人  
費 用 各500円(貸し靴は別途400円(中学生以下200円))  
※希望者は直接会場へ

お問い合わせ 銀河アリーナ ☎042-776-5311

## みんなで歩こう!

相模原北公園のウメ<10km>

日 時 2月26日(土)<小雨決行>  
集 合 午前8時50分に橋本駅北口広場  
解 散 上溝駅 費 用 500円  
※希望者は弁当、飲料水を持って直接集合場所へ

お問い合わせ 市ウォーキング協会 ☎090-4134-5808

## 相模原麻溝公園競技場の催し

**障害者陸上教室**

日 時 3月19日(土) 午後2時～3時  
対 象 高校生以上の上肢、下肢障害で競走競技ができる人  
定 員 10人(申込順) 費 用 300円  
申し込み 電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名、年齢、電話番  
号、障害の部位、「障害者陸上教室」と書いて、3月1日(必着)  
までに同競技場へ

**ファミリーミニサッカー大会**

ボールを蹴る・止めるなどの基本技術を学んだあと、家族でのサッ  
カー大会を行います。

日 時 3月26日(土) 午前10時～午後4時  
対 象 年長～小学校3年生の子どもとその保護者を含むチーム  
定 員 20チーム(抽選) 費 用 1チーム1,000円  
申し込み 同競技場にある申込用紙か、ファクス、Eメールに代表者  
の住所・氏名・電話番号・ファクス番号、全員の氏名・年齢(学  
年)、チーム名を書いて、3月10日(必着)までに同競技場へ

**骨盤すっきり教室**

日 時 2月26日、3月12日の土曜日  
時 間 午後1時～3時  
対 象 18歳以上の人=各20人(申込順)  
費 用 各2,000円

**親子あそび体験教室**

日にち	対 象
3月2日・16日の水曜日	2・3歳の子どものとその保護者
3月23日(水)	歩行ができる2歳以下の子どものとその保護者

時間 午前10時30分～11時30分  
定 員 各10組(申込順) 費 用 各組500円

**バレー体験教室<全3回>**

日 時 3月12日～26日の毎週土曜日 午後3時30分～4時30分  
対 象 小学校1～3年生=20人(申込順)  
費 用 1,500円

申し込み 電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名(ふりがな)、年  
齢(学年)、電話番号、教室名を書いて、同競技場へ

お問い合わせ 相模原麻溝公園競技場  
☎042-777-6088 ☎042-777-0161  
Eメール asamizo-stadium@dream.jp



# 情報 あら・かると

市役所 ☎042-754-1111(代)

## 目 知らせ

### 平成22年度 包括外部監査の結果

**テーマ** 市税(市民税、固定資産税、その他)の事務の執行について  
 監査結果報告書は、各行政資料コーナー・図書館で閲覧できるほか、市ホームページの「[市政情報](#)」→「[監査](#)」からもご覧になれます。  
**問** 監査委員事務局

### 農業委員会委員選挙人名簿の登録確認を

**日** 2月23日(水)～3月9日(水)  
**時** 午前8時30分～午後5時  
**会** 月～金曜日=市選挙管理委員会事務局、土・日曜日=市役所本館守衛室  
**対** 市内在住で平成3年4月1日までに生まれ、23年1月1日現在、次のいずれかに該当する人  
 ①10%以上の農地で耕作の業務を営んでいる  
 ②①の人と同居している親族かその配偶者で、年間おおむね60日以上耕作に従事している  
 ③10%以上の農地で耕作の業務を営む農業生産法人の組合員か社員、株主で、年間おおむね60日以上耕作の業務に従事している  
**問** 市選挙管理委員会事務局

### 国民健康保険 医療機関の窓口で支払う一部負担金の減免等

次のいずれかの事由で、一部負担金の支払いが困難な人は相談してください。  
 ○災害で家屋に著しい損害を受けたとき  
 ○失業や事業の休廃止などにより見込所得額が前年の所得額の半分以下のとき  
 ○その他特別な事由により生活が困難であると認められるとき  
**問** 国民健康保険課

### 外国人留学生に奨学金

**金額** 1回3万5,000円(年2回)  
 ※対象や申込方法など詳しくは、お問い合わせください。  
**申** 国際交流協会事務局にある申込用紙を3月5日までに同事務局の坂野さん(☎042-754-6626)へ

### 市民・行政協働運営型市民ファンド「ゆめの芽」助成金交付事業 選考公開プレゼンテーション

**日** 3月12日(土)  
**時** 午前9時30分～午後4時  
**会** けやき会館  
**定** 80人(先着順)  
 ※傍聴希望者は直接会場へ  
**問** 市民協働推進課

### コミュニティ助成事業は地域の活性化を支援しています

自治総合センターがコミュニティの発展と宝くじの普及広報事業として実施する「一般コミュニティ助成事業」の助成金を財源に、平成22年度は、小山・星が丘・橋本・上溝・相模台・東林地区自治会連合会の備品購入を補助しました。



**問** 市民協働推進課

### 訂正 本紙2月1日号 119頁掲載の市立博物館 星空観望会(3月)

申込期限に誤りがありましたので、おわびして次のとおり訂正します。  
 (誤) 3月15日  
 (正) 2月22日  
 ※開催日時や申込方法など詳しくはお問い合わせください。  
**問** 市立博物館(☎042-750-8030)

## 募 集

### 非常勤介護保険訪問調査員

**勤務** 4月～平成24年3月で月12～14日、1日6時間

**賃金** 日額1万1,000円  
**対** 介護支援専門員登録者で普通自動車運転免許がある人=若干名  
**申** 介護保険課、介護予防推進課緑班・南班、各保健福祉課にある申込書を2月25日までに介護保険課(☎042-769-8342)へ

### 衛生試験所の衛生検査技術補助員(非常勤特別職)

検査器具等の洗浄、滅菌処理など  
**勤務** 4月から週3日、1日6時間  
**報酬** 日給7,810円  
**対** 次のいずれかに該当する人  
 ○獣医師、薬剤師、臨床検査技師いずれかの資格がある  
 ○化学系の大学を卒業  
 ○衛生検査施設等で洗浄業務の経験がある  
**定** 1人  
**申** 電話で2月25日までに同所(☎042-769-8348)へ

### 非常勤理学療法士

高齢者の介護予防業務全般  
**勤務** 4月から月～金曜日(祝日・年末年始を除く)で、週5日以内、1日5時間30分程度(勤務日は応相談)  
**賃金** 時給2,520円  
**対** 理学療法士の資格と普通自動車運転免許がある人=若干名  
**申** 電話連絡のうえ、2月28日までに履歴書と理学療法士・普通自動車運転免許証の写しを介護予防推進課(☎042-769-9249)へ

### さがみはら市民活動サポートセンターのスタッフ

窓口、パソコン業務、講座の企画・運営など  
**勤務** 4月～平成24年3月31日まで週2日程度(土・日曜日の勤務あり)、午前9時～午後9時30分のうち4～7時間  
**賃金** 時給820円  
**対** メール送受信、ワード、エクセルなどパソコンの基本操作ができ、土・日曜日と夜間勤務ができる人  
**定** 若干名  
**申** 同センターにある募集要項と一緒にある申込書を直接か郵送、Eメールで2月28日までに、さがみはら市民会議の伊藤さんへ  
**問** 同センター(☎042-755-5790)

### 非常勤①作業療法士②言語聴覚士

知的障害児通園施設と肢体不自由児通園施設での業務  
**勤務** 4月から月～金曜日で、週4日以内、1日5時間  
**対** ①作業療法士②言語聴覚士の資格と障害児支援の経験がある人  
**定** 各若干名  
**申** 電話で2月22日までに陽光園(☎042-756-8410)へ

### 津久井クリーンセンターの非常勤職員

補助金交付事務の補助など  
**勤務** 4月から月8日程度、午前9時45分～午後4時  
**賃金** 時給820円  
**対** パソコン操作(エクセルでの入力等)ができる人=1人  
**申** 直接、履歴書(写真貼付)を持って、2月17日～23日の午前9時～午後3時(土・日曜日を除く)に同センター(☎042-784-2711)へ

### 中沢グラウンド・城山湖野球場の施設管理人

施設内の整備や小破修繕、利用者案内など  
**勤務** 4月から週2～3日、午前8時30分～午後5時のうち指定する時間  
**賃金** 時給900円  
**対** 市内在住の人=各1人  
**申** 電話連絡のうえ、2月24日までに履歴書(写真貼付)を生涯学習課城山教育班(☎042-783-8184)へ

### こころの電話相談員

**勤務** 4月から毎週土曜日、午後5時～10時  
**賃金** 日額8,800円  
**対** 次のいずれかに該当する人  
 ○看護師、精神保健福祉士、臨床心理士いずれかの資格がある  
 ○精神保健福祉に関する相談業務の経験がある  
 ○社会福祉学、心理学を専攻している大学院生か大学生で、十分な実習経験がある  
**申** 直接か郵送で履歴書(写真貼付)を2月17日～28日に精神保健福祉センター(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9818)へ

掲載の申込方法は毎月1日号でお知らせします

**読者のひろば** (敬称略) **催し** 費用の記載がない場合は無料です。

▼福寿草祭 周囲1.5kmに広がる福寿草をお楽しみください。  
 2月26日(土)～3月21日(祝) 午前10時～午後2時(降雪時は閉鎖)、藤野「森のがるでん」山の里(緑区牧野8354)。費用100円 問加藤(☎090-5191-3020)

▼市民公開講座「これからの日本の高齢化社会を生きるために」 専門医に聴く最新の医療、正しい知識  
 2月26日(土) 午後2時～4時、小田急ホテルセンチュリー相模大野(南区相模大野3-8-1)。定員150人(先着順) 問北里大学医学部同窓会事務局(☎042-778-9061)

▼自力整体体験教室 3月3日～17日の毎週木曜日午前10時～11時45分、けやき体育館。費用各800円 問高橋(☎080-5401-4022)

▼木もれびの森ツリーウォッチング「春をさがそう！」春を待つ樹木を観察 3月6日(日)〈小雨決行〉午

前9時30分に古淵駅か午前10時に相模原中央緑地(南区大野台)トイレ前に集合、解散は正午、定員20人(先着順)、費用300円 問高橋(☎090-4629-4843)

▼奇跡のリンゴ 木村秋則氏講演会「自然栽培の世界と農的生活のススメ」 自然栽培の可能性や栽培するポイントなど 3月20日(日) 午後2時～4時30分、青山学院大学相模原キャンパス。定員385人(申込順)、費用2,000円 問電話で3月12日までに「畑と田んぼ環境」再生会の五十嵐(☎090-6947-9808)へ  
 会費などは個別にお問い合わせください。

**仲 問** ▼コミュニティ保育 リトミックや、工作、遠足など 毎週木曜日午前10時30分、大沢公民館ほか。対象は4歳までの未就園児とその保護者 問西田(☎042-760-8425)

▼源氏物語を読む 毎月第3木曜日午前10時、星が丘公民館 問徳永(☎090-7185-7367)

▼自力整体 毎週火・土曜日午前10時、けやき会館 問藤田(☎080-5518-5354)

▼歌謡 月3回水曜日午後1時、相武台公民館 問久保(☎090-4418-0373)

▼将棋 月2回日曜日午前9時、上溝公民館。初心者歓迎 問長野(☎042-758-8142)

▼社交ダンス 毎週月・火曜日午前10時、産業会館。初心者歓迎 問金子(☎042-758-9519)

▼女声カラオケ 毎週火曜日午後2時、サン・エールさがみはら。見学歓迎 問木村(☎090-8598-0679)

▼社交ダンス 毎週金曜日午後7時30分、中央中学校。初心者歓迎 問前田(☎042-752-5995)

▼クラシックバレエ 月2回日曜日午前10時、けやき会館。対象は3歳以上の人 問鈴木(☎090-8309-0783)

▼詩吟 毎週月曜日午前10時・火曜日午後1時30分・水曜日午後8時、中央公民館 問小林(☎042-753-0666)



凡例

日=日時 日=日にち 時=時間 会=会場 講=講師 対=対象 費=費用(記載のない場合は無料) 定=定員(指定のないものは選考)
日=申し込み(期限で指定のないものは、必着) 問=お問い合わせ 電=電話 ファ=ファクス E=Eメール HP=ホームページ

保健所の非常勤看護師

衛生器材の滅菌・消毒業務など
勤務 4月から月～金曜日で、月4～8日程度、午前9時～午後5時(勤務日数は応相談)
賃金 時給1,270円
対看護師の資格がある人=若干名
申郵送で履歴書(写真貼付)と看護師免許の写しを2月28日までに健康企画課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8345)へ

イベント

古民家園のひなまつり

雛人形の展示、折り紙やおはじきなど昔の遊びを体験
日2月27日(日)
時午前10時～11時30分
※希望者は直接会場へ
問文化財保護課

視聴覚ライブラリーの催し

相模原なつかし映画館
「大むかしの人々の暮らし」(平成元年度制作)、「豊かな暮らし」(昭和58年度制作)
日3月11日(金)
時午後2時～4時
お楽しみ時代劇鑑賞会
風間杜夫主演「銭形平次」第10話「夜がらすのおしま」
日3月12日(土)
時午前10時30分～11時15分
子ども映画会
「アリとハト」、「魔法のじゅうたん」、「母うすら」ほか
日3月12日(土)
時午後2時～3時30分
※幼児は保護者同伴
シネマサロン
「異母兄弟」(1957年/日本)
日3月13日(日)・15日(火)
時午後2時～4時
会市立図書館(中央区鹿沼台)
対市内在住か在勤・在学の人
定各180人(先着順)
問同ライブラリー(☎042-753-2401)

ソレイユさがみの催し

男性のくらしナビ「珈琲店主から学んで楽しむおいしいmy 珈琲の淹れ方」
日3月12日(土) 午前10時～正午
対男性=20人(申込順、夫婦での参加可)
費550円(材料費・保険料)
男性のくらしナビ「じいじが作る!! デザート付きかんたんランチ」
中華丼、具だくさんコンソメスープ、りんごパフェ
日3月19日(土)
時午前10時～午後1時
対男性=24人(申込順、夫婦での参加可)
費550円(材料費・保険料)
さんかく広場～音楽とロコトレで心とからだをリフレッシュ～
ロコモティブシンドローム(運動器症候群)のためのトレーニングも紹介
日3月14日(月) 午前10時～正午
定50人(申込順)
費200円(茶菓代)
柔道整復師から学ぶ膝痛・腰痛予防講座～春を迎える前の体のメンテナンス～
日3月19日(土)
時午後2時～3時30分
定40人(申込順)
子育ておしゃべりサロン
自分らしい子育てをみつける場
日3月21日(祝)
時午前10時30分～11時30分
対1歳未満の初めての子とその保護者=10組(申込順)
◇ ◇
申直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、催し名を書いて、同所(緑区橋本6-2-1 シティプラザはしもと6階 ☎042-775-1775 ファ042-775-1776)へ
※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)
みかん湯で風邪予防
日2月26日(土)
時午前10時30分～午後4時(受け付けは3時30分まで)
会新磯ふれあいセンター
費200円(65歳以上と中学生以下は100円、障害者は無料)
問同センター(☎046-255-1311)

橋本図書館のビジネス支援出張カウンセリングを実施

起業をはじめとしたビジネスに関する出張相談
日2月24日(木)
時午前10時・11時30分、午後2時・3時30分
会相模大野図書館
対趣味や特技、経験を生かした起業などを考えている人
定各1人(申込順)
申直接か電話で、橋本図書館(☎042-770-6600)へ

県立相模原公園のマンズリーコンサート

ボーカルアンサンブル
日2月20日(日)
時午後1時30分～2時30分
会同公園サカタのタネグリーンハウス
※希望者は直接会場へ
問同ハウス(☎042-778-6816)

講演・講座

無錫市研修生による「最新中国事情」レポート

中国の最新事情の報告や友好都市無錫市の紹介など
日2月27日(日)
時午後3時30分～5時
会市民会館
定30人(申込順)
申電話か、Eメールに住所、氏名、電話番号を書いて、市日中交流協会事務局(渉外課内 ☎042-769-8207 [E]kokusai@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

さがみはら商人思草塾

不況を乗り越える事業者のアイデアを学ぶ
日3月4日(金)
時午後7時～8時30分
会産業会館
対若手商店経営者、商店街関係者、商店後継者=50人(申込順)
※希望者は講演会終了後交流会あり
費1,000円(交流会費)
申電話で2月28日までに相模原商工会議所(☎042-753-8136)へ

家族セミナー「子ども自立と就職に向けて」〈全3回〉

若者への理解や就職支援のあり方など
日3月5日・19日・26日の土曜日
時午後2時～4時
会サン・エールさがみはら(緑区西橋本5-4-20)
対ニートやひきこもり、フリーターの子どもの持つ親や家族
定30人(申込順)
申電話で3月4日までにさがみはら若者サポートステーション(☎042-703-3861)へ
※個別カウンセリングあり

パソコン研修3月コース

パソコン無料体験(90分)、パソコン入門、ワード(文書作成)・エクセル(表計算等)各基礎、電子メール、ホームページ作成など
会産業会館
定各10～15人(申込順)
費3時間コース4,000円から
申電話かインターネットで同館(☎042-753-8133 [HP]http://www.sankai06.jp/)へ

障害者向けパソコン講座

日 内容 会場
3月11日(金) ワードで名刺作成 障害者支援センター松が丘園
14日(月) インターネットの利用方法 産業会館
時 午前10時～午後3時
対 市内在住か在勤で18歳以上の肢体不自由児者=各15人(抽選)
申 直接か、電話、ファクス、Eメールに住所、氏名、電話番号、ファクス番号、「パソコン講座」と書いて、2月25日までに障害者支援センター松が丘園(☎042-758-2121 ファ042-758-7070 [E]m.kobayashi@sagamihara-sha-fuku.or.jp)へ

国民健康保険税 第9期

納期限 2月28日(月)

コンビニエンスストアでも納付できます

納税は便利な口座振替で 申金融機関の窓口へ



2011年 平成23年

2/15

No.0011

毎月15日発行

広報 さがみはら

# ちゅうおう 区版

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/chuoku/

区の人口・世帯

人口 **265,703** 人  
男 135,584 / 女 130,119

世帯数 **111,730** 世帯  
平成22年9月1日現在

現在、国勢調査結果集計中のため、22年9月1日現在になっています。

発行/相模原市 編集/中央区役所総務課  
〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15  
市役所本庁舎内

☎042-769-9802

## 中央区の未来を描く！ 中央区 区民会議

平成22年7月30日に第1回中央区区民会議が開催され、中央区の魅力あるまちづくりのための協議がスタートしました。24年7月29日までの第1期区民会議では、市長から諮問された中央区のまちづくりの方向性や将来像を示す「中央区区ビジョン」の答申を主な役割とし、これまで6回の会議が開催されました。

現在は、区内視察を経て、中央区の魅力や課題などの現状を把握し、情報を共有するため、委員相互によるプレゼンテーションを実施しています。



中央区区民会議委員の皆さん（22年10月20日区内視察）

### これまでの主な取り組み

#### ●区内視察

中央区の魅力や課題を実感し、審議をより実りあるものとするため、視察を実施しました。

#### ●地区別プレゼンテーション

区内9地区の魅力や課題などの現況について、プレゼンテーションを実施しました。

#### ●分野別プレゼンテーション

区内で活動する公益活動団体からの推薦委員や公募委員による、活動を通じて見た中央区の魅力、課題などの現況について、プレゼンテーションを実施しました。  
※会議録は中央区ホームページや、市役所本館1階の行政資料コーナーでご覧いただけます。



### 区民会議とは？

本市の政令指定都市移行に伴い導入された区制に合わせて、区のまちづくりの方向性について協議を行う場として設置されました。区民会議の委員は25人（任期2年）で、区内のまちづくり会議や公益的活動を行う団体から推薦された委員、公募委員、学識経験者により構成されています。



中央区区民会議 会長 飯島泰裕さん

中央区区民会議では、各地区や安全、教育、商工業などさまざまな視点から、中央区のまちづくりについて協議しています。初めての試みのため試行錯誤しながら、明るい未来を感じるまち、一体感のあるまちなど、より良い中央区をめざして頑張っています。これからも皆さまのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

### これからの主な取り組み

- 中央区の将来像を描く
- 重点的に取り組む項目の検討
- 中央区のまちづくりの目標と基本方針の検討
- 「中央区区ビジョン」のまとめ

### 次の区民会議

日時 3月12日（土）午後2時 会場 産業会館  
傍聴席数 15席 ※傍聴希望者は、午後1時45分までに直接会場へ

お問い合わせ  
中央区役所地域政策課 ☎042-769-9801

## リングプルで車いす寄付

1月21日、大野北公民館で、共和小学校・淵野辺東小学校・共和中学校の児童・生徒の代表による車いすの贈呈式が行われ、大野北地区社会福祉協議会に寄贈されました。

この車いすは、3校の児童・生徒が、1年がかりで集めたアルミ缶のリングプル約700kg（約140万個相当）をリサイクル団体に送り、交換したものです。

3校では、8年前から合同で回収活動に取り組み、平成17年度から福祉施設などに車いすを寄贈し、今回で6台目になりました。

この日公民館に訪れた子どもたちは、会場の準備・飾りつけから式の進行までの全てを自分たちで行い、出席した人たちも、その様子に大変感心していました。



「車いすを長く、大事に使ってほしい。」という子どもたちの声に、同協議会の神崎利秋会長は、「皆さんの努力の成果を、地域の中で大いに役立てさせてもらいます。」と、感謝の言葉を返しました。



### 振り込め詐欺撲滅キャンペーン

振り込め詐欺の被害が続いています。日頃から家族と合言葉を決めておくなど、被害に遭わないように備えましょう。キャンペーン当日は、県警音楽隊、カラーガード隊によるドリル演奏などもあります。

日時 2月19日（土）午後2時～3時30分

会場 中央小学校体育館

お問い合わせ 相模原警察署 ☎042-754-0110  
中央区役所地域政策課 ☎042-769-9801

### さがみはら 旬の味覚

#### かて飯

相模原では、お米の節約のために大根やいもなどの具（かて）を入れた「かて飯」を食べていました。おもてなしやお祝いのときには、豪華な具を混ぜて作り、振る舞ったそうです。桃の節句にいかがですか？



#### 材料 (5人前)

米：3・1/2合 干しいたけ：30g 刻み昆布：適量 ごぼう：1/4本  
にんじん：1/2本 ちくわ：中1本 油揚げ：1枚 サラダ油：大さじ1  
A 煮汁（砂糖：大さじ4・塩：小さじ1/2・だし汁：100ml）  
B すし酢（酢：大さじ4 砂糖：大さじ4 塩：小さじ1/2）  
さやいんげん：6本 紅しょうが：適量 木の芽：適量（あれば）

#### 作り方

- 干しいたけは水に戻して固く絞り、千切りにする。
- 刻み昆布は水につけてからよく洗い、2cmほどに切る。
- ごぼう、にんじんはさがきにし、ごぼうは水につけてアク抜きする。
- ちくわ、油揚げは千切りにする。
- 鍋にサラダ油を熱し、①～④を炒めAで煮る。
- 飯台に炊き立てのご飯を移し、すし酢Bを加えて酢飯を作り、具を混ぜ合わせる。
- 器に盛り、塩ゆでにしたさやいんげんの千切りと紅しょうがの千切り、あれば木の芽を飾って出来上がり。

提供 食生活改善推進団体 わかな会